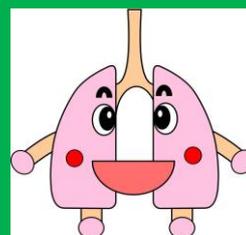


## 多摩府中保健所感染症週報

令和元年 第24週 (6月10日~6月16日)



肺えもん

## 今週の傾向

★手足口病の報告数が増加しています。

★ヘルパンギーナの報告数が増加傾向であり、今後注意が必要です。

★適切な手洗いや環境消毒を行い、感染拡大を防止しましょう。

## ● 定点把握対象疾患・定点医療機関当たりの報告数

定点	疾患名	多摩府中保健所管内		東京都内	
		第23週	第24週	第23週	第24週
インフルエンザ	インフルエンザ	0.36	0.30	0.27	0.21
小児科	RSウイルス感染症	-	0.10	0.25	0.32
	咽頭結膜熱	0.43	0.52	0.64	0.63
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.90	3.29	2.68	2.78
	感染性胃腸炎	6.29	5.29	6.64	6.20
	水痘	0.95	1.19	0.67	0.51
	手足口病	0.90	1.24	0.97	1.65
	伝染性紅斑	0.57	0.67	0.30	0.31
	突発性発しん	1.19	1.19	0.73	0.65
	ヘルパンギーナ	0.19	0.38	0.23	0.49
	流行性耳下腺炎	0.05	0.19	0.09	0.12
	不明発しん症	0.33	0.10	0.11	0.08
	川崎病	-	0.05	0.00	0.01
眼科	急性出血性結膜炎	-	-	-	-
	流行性角結膜炎	0.33	-	0.26	0.51
基幹	細菌性髄膜炎	-	-	0.04	-
	無菌性髄膜炎	-	-	-	-
	マイコプラズマ肺炎	-	-	0.12	0.12
	クラミジア肺炎 (オウム病除く)	-	-	-	-
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	-	-	0.36	0.12
	インフルエンザ (入院)	0.33	-	0.12	0.04

※東京都感染症情報センター「WEB 感染症発生動向調査」を基に作成しています。

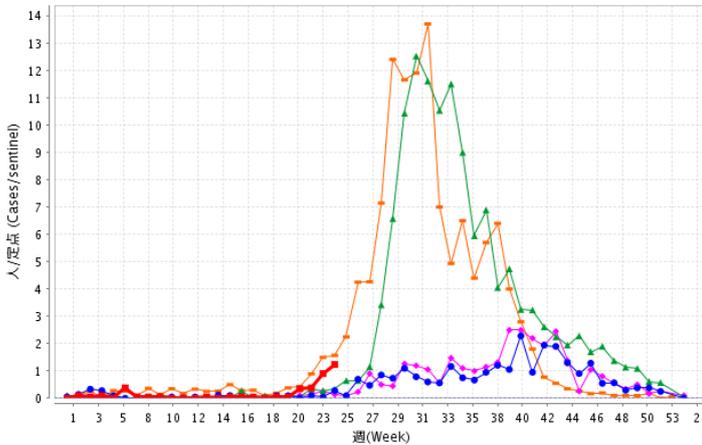
※定点把握対象疾患とは：発生動向の把握が必要なもののうち、患者数が多数で、全数を把握する必要のないものです。感染症法第14条により、都道府県は「指定届出機関 (定点医療機関)」を指定し、指定届出機関は対象疾患について患者の発生状況を届け出ることになっています。

## 今週の状況

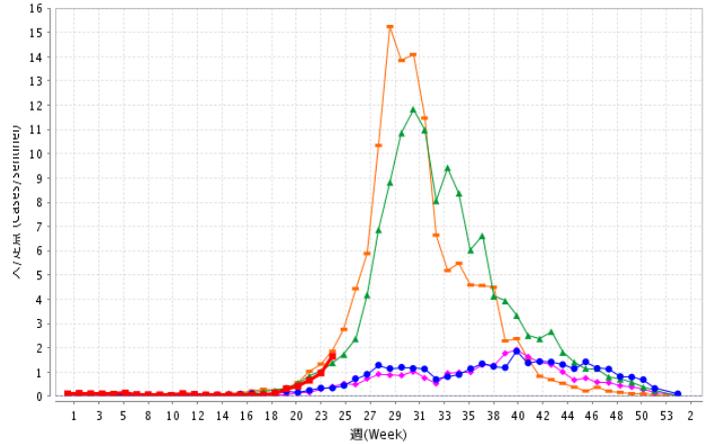
※赤線は2019年第24週までの定点当たりの報告数

●手足口病・・・定点当たり報告数が増加しています。

多摩府中保健所管内

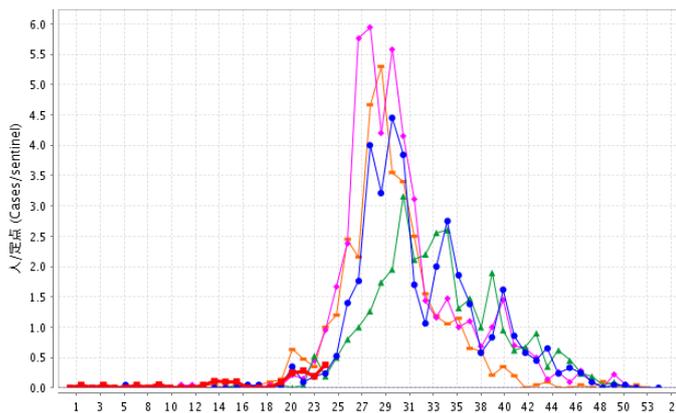


東京都

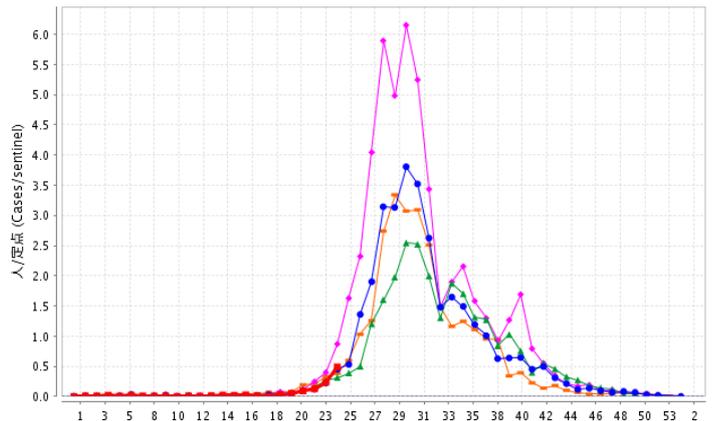


●ヘルパンギーナ・・・定点当たり報告数が増加傾向であり、今後注意が必要です。

多摩府中保健所管内



東京都



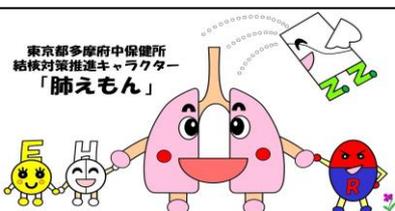
## ★夏に流行するこどもの感染症

毎年、6～8月にヘルパンギーナや手足口病、咽頭結膜熱（プール熱）は流行のピークを迎えます。厚生労働省/国立感染症研究所の感染症週報（JapanIDWR）によると、全国の第22週の手足口病の定点当たり報告数は第19週以降、増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してやや多くなっています。

ヘルパンギーナや手足口病、咽頭結膜熱は咳やくしゃみによる飛沫感染や、接触感染でうつります。手洗いや年齢に応じた咳エチケットを行い、子どもの集団生活ではタオルの共用は避けましょう。トイレ後や食事の前には流水とせっけんでしっかり手を洗いましょう。

URL: <http://idsc.tokyo-eiken.go.jp> (感染症情報センター疾患別メニューページ)

<https://www0.nih.go.jp/niid/idsc/idwr/IDWR2019/idwr2019-22.pdf> (国立感染症研究所HP)



多摩府中保健所 保健対策課 感染症対策担当

TEL: 042 (362) 2334 (代表)



検索 多摩府中 感染症週報

多摩府中保健所週報 <http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/tamafuchu/kansen/syuhou.html>